

みなみそうま



市議会だより

令和6年
8月1日発行
Vol.74

南風号

たなぼたかい

発行：南相馬市議会 編集：広報特別委員会 ☎24-5311

【目次】

常任委員会広聴……………	2～3頁
6月定例会議案とその結果……………	4～6頁
先進地行政視察報告……………	6頁
賛否が分かれた議案……………	7頁
懲罰動議を可決……………	8頁
一般質問……………	9～15頁
常任委員会閉会中審査、3ヶ月間の議会活動、 全国市議会議長会議長会議員表彰……………	16頁
令和5年度政務活動費精算一覧……………	17頁
次回定例会の日程、議会傍聴記、編集後記……………	18頁



大甕幼稚園のたなぼたかい

「定額タクシー業務委託業者」 との意見交換会

5月7日

出席者

有限会社北郷タクシー のぞみケアタクシー株式会社 昭和自動車交通株式会社 有限会社富士タクシー 平和タクシー株式会社	代表取締役 代表取締役 代表取締役 代表取締役 代表取締役	橋本 重満様 佐藤 徳様 荒 佳幸様 小林 隼人様 遠藤 正文様
--	---	--



総務生活常任委員会

テーマ：定額タクシー「みなタク」の状況調査について

総務生活常任委員会の定額タクシー委託業者の方々との意見交換会を5月7日に開催し、当該事業の現状について現況を調査しました。

初めに、それぞれの事業者からこの事業に携わる実情をお聞きしました。定額タクシー事業に携わる事業者からは、おおむね良好に受け止めていただいている状況でした。

60歳未満の方を対象とする第二種免許取得補助制度については、高い評価であることが分かりました。全国の業界内での会議においても本市の取り組みは先進的なものである補助制度であり、ドライバー確保の観点から継続が望まれています。

また、本市のタクシー業務への就業希望者を増やす手法として望まれているのは、本市に移住し

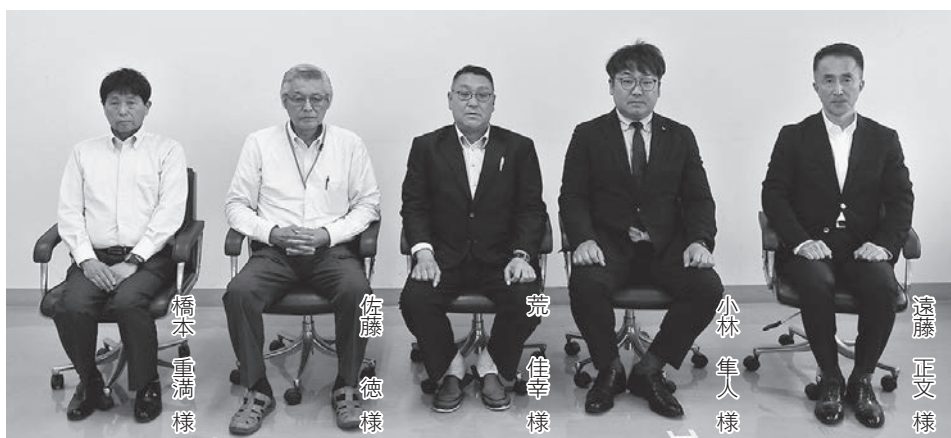
た際の住居の家賃補助の創設も望まれています。

一方、定額タクシー事業の利用料金と介護保険料のタクシー利用料金、更には運転免許返納時のタクシー券利用の状況について、運用に苦慮している状況であることが分かりました。

具体的には、利用料金が安いのは、定額タクシーなのか介護タクシーなのか試算してほしい、との問い合わせへの対応が生じていることです。問い合わせに対して、その都度運行距離を確認し低額な利用方法を案内する状況となっていることが業務の煩雑さを招いている状況となっています。このことは、それぞれの事業の内容を分かりやすく事前に周知することが必要と考えられます。

今回の定額タクシー委託事業者の方々の意見交換により、本市が取り組む定額タクシー事業や第二種免許取得補助などは、有用なものであるこ

とが判明しましたが、反面、介護保険制度との間で現場に支障をきたしている面もあることがわかりました。



橋本 重満様

佐藤 徳様

荒 佳幸様

小林 隼人様

遠藤 正文様

「真野川鮭増殖組合」との意見交換会

5月17日

●出席者

真野川鮭増殖組合

組合長理事 紺野 広頸 様
副組合長理事 松野 豊喜 様
代表監事 平 仁一 様
監事 大塚 岳美 様
事務局 早川 孝雄 様

建設経済常任委員会



テーマ：市内鮭増殖業界の現状と課題について

真野川鮭増殖組合 組合長からの説明

地球温暖化で岩手、宮城、福島は鮭の遡上がここ2・3年極端に落ち込んでおります。我々組合としても、真野川に遡上した鮭は1尾でも採卵しようと考えておりまして、経費節減等いろいろ考えます。本年も昨年も県の水産課のご協力をいただいて、北海道や山形から種卵を購入しています。今回は80万の種卵を購入しました。そして自家採取は10万、合わせて90万の放流をし、4年後に期待したところでございます。あと他の魚の養殖事業などいろいろ考えましたが、なにぶん資金がない。また、今続いている上真野小学校との交流も少なくなるのではなからうかと。それで子供たちにも鮭の感触すらも忘れられると心配しております。

問 鮭を一旦お休みをしたり、違う魚に転換することは考えにくいのでしょうか。

答 ふ化作業は4年に1回きり上ってくるもので、休むとなると辞めることになる。県の方でも今のところは休む考えは持っておりません。あと養殖事業、大企業や市の協力があれば考えるが、今の我々の組合員の中ではどうしようもありません。

答 県の方でも、鮭が上ってこなくなった川は死に川ということ、小学校、幼稚園と交流をしてくださいと言っている。やはり橋の上から鮭が登ってきてバタバタと見える環境をなくしてはならないというような県の方針です。

問 90万尾放流して採算が取れるのは、どの程度漁獲するのが理想なのでしょうか。

答 5千500尾くらい遡上してくれば採算は取れます。令和元年東日本台風

の前は1万2千から4千尾ほど遡上しておりました。近年はゼロに近い数字でございます。浜通りの組合長会でも再三にわたり合併した方がいいんじゃないかという話もあります。補助金がなければ事業経営はできません。



大塚 岳美 様

平 仁一 様

早川 孝雄 様

紺野 広頸 様

松野 豊喜 様

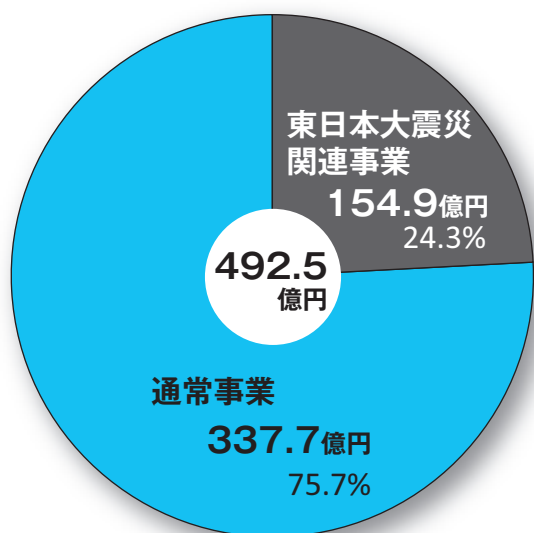
令和6年 6月定例会

6月定例会が、6月10日(月)から7月1日(月)までの22日間開催され、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」による「新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置」に伴う対応など、緊急に対応すべき予算として予算2件、条例9件、その他10件の議案21件、及び報告10件を審査し、原案のとおり可決しました。

定例会

令和6年度 南相馬市一般会計補正予算の概要

3月定例会以降、補正予算額56億205万8千円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が492億5,050万8千円となった。



一般会計補正予算額

56億205万円

令和6年度一般会計予算総額

492億5,050万円

予算審査

一般会計補正予算

歳出

○屋根置き太陽光発電等導入拡大事業補助金
2千714万円

【事業内容】

南相馬市ゼロカーボン推進計画に基づき、市内における温室効果ガス排出削減を推進するため、市民・業者に対し補助金を交付するもの。

質疑

住宅向け太陽光発電設備の、市の内容について伺う。

答弁

太陽光発電については補助率1キロワット当たり3万円、上限15万円。蓄電池については1キ



○定額減税補足給付金(調整給付)支給事業について
3億7千332万円

【事業内容】

国の総合経済対策における物価高への支援として新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置として定額減税補足給付金(調整給付)を支給するもの。

質疑

金額、補正共に今回の補正で間に合うのか伺う。

答弁

今回の金額は見込みで計上しているが、不足が生じた場合については今後補正などで対応して行く。

ロワットアワー当たり2.5万円、上限25万円、電気自動車の充給電設備は設置費用の3分の1、上限額3万円と設定している。



○園芸作物集出荷団地整備事業 16億8千322万円

【事業内容】

地元農産物の鮮度保持による価格の向上等を図るため各施設を整備するもの。

【質疑】

新聞報道で集出荷団地の基本計画を見直すという記事があったが何を見直されたのか伺う。

【答弁】

集出荷貯蔵施設については面積が大きくなり、選果ラインに小菊を追加した。次に卸売り市場については底（ひさし）を追加したことにより、面積が増えた。農産物加工施設についても搬入のための底を追加した。更に排水処理の為の専用の建物を追加した。卸売り市場農産物加工施設の扱う品目については、基本計画から変更はない。

審査の結果、原案の通り可決。

条例審査

○南相馬市地域型保育事業の設備・運営の基準を定める条例改正について

【主な内容】

基準の一部改訂により、従事する職員数の規定で3歳児は20人に1人から15人に1人に、4歳児以上は30人に1人から25人に1人とするための条例改正。

【質疑】

きめ細かく、目が届きやすくなる環境につながると思う。見直し理由は、全国的にトラブルや事故が多かったからなのか。

【答弁】

子ども達を主体的に育て、一人ひとりの育ちを見ていく形になった。もともと寄り添う必要があることから踏み込んだ改正になった。

【質疑】

見直しでの事業者の負担はどうとらえるか。

【答弁】

現在は負担にならない。審査の結果、原案の通り可決。

その他

○財産の取得について（防炎行政無線戸別受信機）

【質疑】

配布スケジュール等の説明を頂いたが、予定はしたが受け取っていない方について伺う。

【答弁】

現時点における配布状況は約60%であり、その後、区役所等で随時配布している。7月末に小川町体育館で配布を行うが、受け取れなかった方についても、配布することもできる旨の案内をしたい。

【質疑】

新しい受信機からの古い受信機への扱いを伺う。

【答弁】

市からの転出時は返していただく。転居の場合は設定の違いから新しく住む区の物を配布している。また、どうしても不要の場合は、小型家電のリサイクルボックスを活用しリサイクルを進める。

審査の結果、原案の通り可決。

○工事請負変更契約の締結について（西殿堰改修工事）

【主な内容】

令和3年第1回南相馬市議会定例会で議決を経た工事請負契約について、契約内容の一部に変更が生じたため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるもの。

【質疑】

今回の変更契約に至った事について、担当課としては精査をする努力は必要であったが、今回に關してはやむなしという判断なのか。

【答弁】

今回の工事だけではなく、工事を進めていく中で変更は必ず出てくるものと思っている。想定出来る変更については、当初から気をつけて考慮しながら進めていきたいと思うが、想定出来ない部分の変更も出てくることから、そこは工事の中で業者の方で納得する部分と、発注者側で納得する部分で協議をし

て、落としどころを決めて変更していければと思っている。

審査の結果、原案の通り可決。

請願

○請願 第2号

県に対し「学校給食無償化を実施することを求める意見書」提出についての請願について

【請願内容】

「日本一子育てしやすい福島県」の思いを実現させるために、県として学校給食費無償化を実施するように県に對し求めるもの。

【請願者】

新日本婦人の会南相馬支部 支部長 荒木 千恵子
審査の結果、採択。

○請願 第3号

国に対し「学校給食無償化を実施することを求める意見書」提出についての請願について

【請願内容】

学校給食費無償化を実施するよう国に對し求めるもの。

【請願者】

新日本婦人の会南相馬支部 支部長 荒木 千恵子
審査の結果、採択。

○請願 第4号

地方財政の充実・強化を求める意見書提出についての請願について

【請願内容】

地方財政の充実、強化が不可欠ことから、10項目の実現を日本政府に対し求めるもの。

【請願者】

原町地区連合会 議長 野本侑希
審査の結果、採択。

委員会提出議案

○委員会提出議案 第2号

地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について

【提案内容】

請願第4号の採択を受けてのもの。

【提出委員会】

総務生活常任委員会
審査の結果、原案の通り可決。

○委員会提出議案 第3号

県として学校給食無償化を実施することを求める意見書の提出について

【提案内容】

請願第2号の採択を受けてのもの。

【提出委員会】

文教福祉常任委員会
審査の結果、原案の通り可決。

○委員会提出議案 第4号

学校給食無償化を実施することを求める意見書の提出について

【提案内容】

請願第3号の採択を受けてのもの。

【提出委員会】

文教福祉常任委員会
審査の結果、原案の通り可決。



文教福祉常任委員会

先進地行政視察報告

「学びの森21世紀塾」事業について

大分県豊後高田市（5月13日）

いきいき寺子屋活動事業・わくわく体験活動事業・のびのび放課後活動事業の3つの柱で事業を展開しております。

その中の土曜日講座では、英会話講座・ICT講座・少年少女合唱団など6つの講座があり、市の教育指針である「夢を描き、実現できる子どもの育成」子どもたちが自分の好きなことをより好きに」に沿って、教員OBや塾の講師が中心となり、市内小中学校など19会場で実施しております。

事業実施から12年が経過し、現在では小中学生全国学力テストなどで県内トップレベルになっております。

「民間企業と連携したスポーツ振興」について

佐賀県鳥栖市（5月14日）

1993年（平成5年）のJリーグ発足により「九州にもJリーグを」との動きが起

き、鳥栖駅東側の旧国鉄操車場跡地に大規模集客施設建設とプロサッカーチームの誘致を決定しました。

3年後の1996年（平成8年）に建設した約2万5千人収容の鳥栖スタジアムは、現在サッカーJ1サガン鳥栖の本拠地として、また、2023年（令和5年）に建設したサロンパスアリーナでは、プロバレーボールチーム久光スプリングスがホームタウンとして活動しており、市主催の事業の他、市内中学校交流事業・子ども向け教室へプロ選手が参加しております。

交流人口・関係人口の拡大による経済波及効果に加え子どもたちが、プロスポーツ選手と身近に触れ合えることは、多方面でより良い効果があるとのことでした。

「ワンストップの子育て支援」について

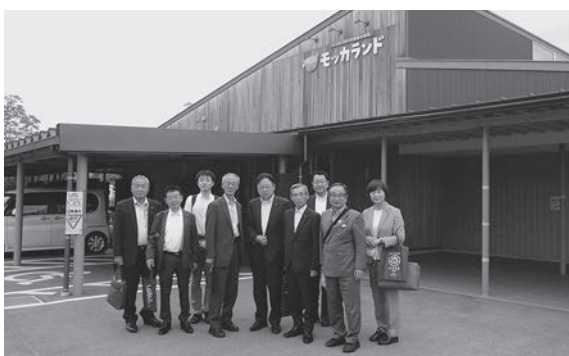
福岡県大川市（5月15日）

大川市では、妊娠期から子育て期までの子どもと家庭の支援、イベントを通しての学

習や交流の場など、地域における子育て支援拠点として「モツカランド」を設置しております。

主な機能として、こども家庭センターにおける母子保健機能・児童福祉機能と、児童の発達支援、地域子育て支援拠点の機能を有し、子育て世代包括支援チーム・子ども家庭支援チーム・発達支援チーム・地域子育て支援チームのそれぞれが、連携し、様々なこどもと家庭を支援しております。

土日対応の家庭児童相談・発達相談も実施しており、ファミリーサポートセンターも併設されております。



令和6年6月定例会で賛否が分かれた議案

この事業は、福島再生加速化交付金制度を活用し、復興庁・農林水産省・財務省にて事業規模が適正かどうかは、生産者データを積み上げ、必要とされる構造物の床面積や機械設備等が決定し、事業費が確定したものを厳しく審査し事業が採択となる。運営事業について、事業根拠と同様に詳細なデータに基づき審査される。当事業は、南相馬市の園芸振興に欠かすことのできない事業であることから修正案に反対し、原案に賛成する。



菊地 洋一 議員

反対



提出者
小川尚一議員

【修正案の提出理由】
園芸作物集出荷団地整備事業は、令和4年度に総額

令和6年度南相馬市一般会計補正予算に対する修正案

凡そ33億円としていたが令和5年には48億円となり、令和6年度には71億円にまで膨れ上がっている。国は、施設の耐用年数経過後に、自己資金で再度整備しなければならぬとし、運営団体の負担は大きくなるため、早急に事業者選定をする



櫻井 勝延 議員

賛成

修正案提出の趣旨は確実な経営ができるのかだと思ふ。この施設整備は南相馬市が行うものであり、整備に当たって事業者選定はまだされていないと言いつつ、要望があった事業者と調整してきていることは国の要綱に、施設の管理運営は貸与を受ける者事業に係る収支計画が明らかで収支の均衡とれていると認められることと定められている。この見通しが定かでないことから修正案に賛成致します。



志賀 稔宗 議員

反対

園芸作物集出荷整備事業を過大な予算との指摘があるが、国の審査を受け認定されていることは、過大な計画は認められないと考えることから、経営上適正規模と認められる。また、地元で経験実績のある事業者に見解を求め参考にすることは、事業構築にあたり当然に必要な作業である。関係市民の話を聞かない方が危うい事業といえる。事業者選定に当たっては、プロポーザルなどルールに則り公正に選定すればよいと考える。



渡部 一夫 議員

賛成

この事業の始まりは33億円であり、その後48億円から71億円になっている。少子高齢社会の到来は日本の喫緊の課題である。さらには南相馬市の人口減少に加え、農業従事者の減少がある。また、富岡町にも同様の施設建設の話もある。そこで、71億円だが、これは新庁舎建設が進められているが、ほぼ同程度である。この様に考えると、規模拡大ではなく後世に憂いのない施設であることから、立ち止まり見直しをするための修正である。

【論点】

原町区上高平に設置予定の園芸作物集出荷団地は、令和6年度から供用予定。令和3年度に策定された整備基本計画では33億円だった総事業費が、実施設計を経て71億円と大幅な増額となったことで、施設管理者が安定経営できるのか不安視するもの。

令和8年度から供用予定。令和3年度に策定された整備基本計画では33億円だった総事業費が、実施設計を経て71億円と大幅な増額となったことで、施設管理者が安定経営できるのか不安視するもの。

令和6年6月定例会で賛否が分かれた議案

議 員 名 議案等の名称		議決結果	友 和 会					改革クラブ					尚友会					志政会		無会派				
			大場裕朗	菊地洋一	中川庄一	田中正一	今村裕	田中京子	鈴木貞正	竹野光雄	小川尚一	渡部一夫	大岩常男	山田雅彦	細田廣	平田武	太田淳一	岡崎義典	鈴木昌一	志賀稔宗	渡部寛一	櫻井勝延	郡俊彦	表信司
6月定例会	議員提出 議案第63号 修正案	否	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	議	×	×	×	×	×	○	-	×
	市長提出 議案第63号	可	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	-	○

○ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可 可決 否 否決 繼 継続審査
○ 採決の結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 賛 賛成 反 反対 議 議長 欠 欠席 退 退席
○ 郡 俊彦議員は出席停止のため採決に加わっていません。

賛否が分かれた議案

懲罰動議を可決

郡俊彦議員に「1日間の出席停止」

6月18、20日の本会議において不穏当な発言があり、議長から発言の取り消しを求める勧告を受けるもこれを拒否。7月1日の本会議において発言取り消しの命令を受けるもさらに拒否したことから、議会の秩序を乱し円滑な運営を阻害したとして、同日、郡俊彦議員に対する懲罰動議が中川庄一議員ほか4名より提出されました。

これにより懲罰特別委員会が設置され審査されました。

委員会の採決

- ・ 郡議員に対し懲罰を科すべきもの（全会一致で可決）
- ・ 懲罰の種類「公開の議場における陳謝（陳謝文の朗読）」（賛成多数で可決）

※参考

【地方自治法第135条に定める懲罰の種類】

- | | |
|---------------|---------------|
| 一 公開の議場における戒告 | 二 公開の議場における陳謝 |
| 三 一定期間の出席停止 | 四 除名 |

懲罰特別委員会

委員長	山田雅彦
副委員長	岡崎義典
委員	大場裕朗
委員	菊地洋一
委員	太田淳一
委員	田中一正
委員	渡部一夫
委員	小川尚一

7月1日本会議

委員長報告がなされ「陳謝の懲罰」を**全会一致で可決**しました。

議長が陳謝文の朗読を命じる



郡俊彦議員は、**陳謝文の朗読を拒否**



新たな懲罰事由となり、議会の議決を無視するもので、議会の秩序を乱し円滑な運営を阻害したものとして、新たな懲罰動議が提出されたため、再度、懲罰特別委員会が設置された



同日懲罰特別委員会で再度審査し、即日採決した。

懲罰動議

再び委員長報告がなされ

「本日1日間の出席停止の懲罰」を**全会一致で可決**しました。

議長が退席を命じる → 郡 俊彦議員退場 → 7月1日の「1日間の出席停止」

一身上の弁明

10・20・30年の「課題洗い出し」をとの一般質問の答弁で「必要な課題の抽出を行った」ので「改めて実施する考えはございません」とあった。

その「経過」と「成果品」を出してもらうように求めている。

議会・市民に示されるべきだが、ないものをあると断言するとはとれない。

証拠資料に基づかない発言取り消しには応じられない。市民に詳しくお知らせし、市民の声で市政を変える決意を表明する。

一般質問

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



櫻井 勝延 議員

**市民の安全・
安心な生活のために**



東日本大震災等の教訓を生かした災害対応について

問 東日本大震災、令和元年台風等の教訓を如何に災害対応に生かしていくのか伺う。

答 一つは、平常時から備えること、2つ目は、全ての人に知らせること、3つ目は速やかな避難、安全確保という視点、4つ目は避難が長期化した際の環境整備が大切。

南相馬市公共施設等総合管理計画について

問 市民一人当たりの公共施設管理費の推移について伺う。

答 令和元年度では4万8千94円、令和2年度で5万438円、令和3年度で5万1千428円、令和4年度で4万7千213円、令和5年度で5

万8千20円。

問 公共施設の増加及び人口減少で、5年後はどうなるのか伺う。

答 令和10年度の1人当たりの公共施設管理費の推計額は6万1千518円と見込んでいる。



南相馬市民プール

学校不適応について

問 小中学校の不適応児童の状況を伺う。

答 令和6年5月末現在の、不登校を主たる理由に30日以上欠席している児童生徒は、小学校で6名、中学校で

14名である。

問 不適応児童生徒に改善に向けて、どのように対応し取り組んでいくのか伺う。

答 教職員や養護教諭等でチームをつくり、電話連絡や家庭訪問、家庭との連携を図り応じた支援を講じている。

質問を終えて

市民の安全安心とは距離がある市政になりつつあると感じます。

その他の質問

- 1 南相馬市財政計画について
- 2 職員の働き方について
- 3 地方自治法改正について



渡部 寛一 議員

**訪問介護の危機介護
の重度化を止めよ**



るべき。見解を伺う。

答 訪問介護の安定経営が可能となる報酬単価の見直しなどを提言要望をしていきたい。

問 国が姿勢を改めるまで待っているわけにはいきません。

訪問介護事業所と、そして、何よりも高齢市民を守るために、緊急に市独自の対応策が

必要ではないかと考える。市長の見解を伺う。

答 実態把握を進めて行きたい。

その上で市の独自策は、市内の事業所の状況を考慮しながら、状況を判断し、他の自治体の事例なども参考にして対応をしていきたい。

質問を終えて

訪問介護崩壊は、生存権を脅かすこと。軍事優先の岸田政権に脅かされている。

その他の質問

- 1 人口減少等で雑草伸び放題・荒廃対策を
- 2 新型コロナウイルス感染症の実態と対応は



デイサービスセンターで楽しむ利用者みなさん

一般質問

本市の男女共同参画社会について



田中 京子 議員

市長の

政治姿勢について



ごみ減量への取り組みについて

問 男女共同参画に向けた女性の人材育成に対する市の取り組みについて伺う。

答 市では、女性あらゆる分野に参画し、自らの能力を発揮し活躍できるよう、働きやすい環境の整備などや女性人材育成に掲げる6つの施策と事業を進めていく考えである。

令和6年度は、新規事業として20代から40代の女性を対象に、7月から10月までの全5回のワークショップを開催し、職場・家庭・地域において、自分らしさを発揮できる個性と能力の形成を支援することを目的とした事業を実施する。



ごみ減量と分別を意識して！

問 本市の一人1日当たりのごみ排出量は、県平均を上回っているが現状とその要因をどのように捉えているのか伺う。

答 令和6年4月19日環境省から公表された令和4年度一般廃棄物処理事業実態調査結果において、本市の一人1日当たりのごみ排出量は、1千162グラムで福

- ① その他の質問
- ② 自主防災について
- ③ リサイクルの推進は

質問を終えて

市では、女性の積極的な登用・人材育成へと動き始めました。多くの方の参画を望みます。

島県平均の1千21グラムを上回っている状況である。要因として市民のごみ減量と資源化への意識の希薄化や生活環境の変化や生活様式等により、生ごみや草木類の排出量が増加していることの影響と捉えている。3R、今現在4Rへの取り組みを推進し、意識啓発に取り組む考えである。



太田 淳一 議員

女性が活躍できる

社会について



問 市内における男女間の賃金格差の現状に認識について伺う。

答 厚生労働省の令和5年賃金構造基本統計調査の結果では、福島県の短時間労働者以外で常用労働者に支払われた令和5年6月分の賃金（所定内給与額）平均は、男性が30万700円、女性が23万5千100円となっており、女性賃金は男性より6万5千600円少ない結果である。また、市が令和5年に実施した男女共同参画計画に関する市民アンケートにおいて、賃金の質問結果では、「男性が平等だと思う」53.4%に対し「女性が平等だと思う」37.0%と、約16ポイント下回っており、同様の傾向にあるのではないかと推測している。

問 ワークライフバランスや男性の育児など、働き方に対する考えが変化しているが、市内企業の現状について伺う。

答 前述の市民アンケートにおいて、仕事と家庭・育児の間に、「男女共に仕事をし、家事育児も共同で分担するのが良い」が令和元年40%から令和5年54.6%と14.6ポイント増加した。一方で、「男性は仕事を中心に、女性は家事・育児を中心に行い、それぞれお互いを手伝うのがよい」が令和元年34.7%から令和5年19.1%と15.6ポイント低下した。また、市内事業所約400社を対象に育児休業の取得人数の調査をしたが、男性の育児休業取得人数が徐々に生じてきている。



女性が多く活躍する市内事業所（原町区）

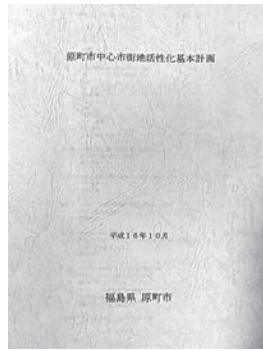
質問を終えて

市内で若い女性が働ける場所、働きやすい環境を整えなければ、消滅可能性自治体になる。

その他の質問

- ① 女性の市外への流出について
- ② 女性の声を市政に反映させる取り組み
- ③ インターンシップの受け入れについて

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



合併前から南相馬市に
引き継がれた
「原町市中心市街地
活性化基本計画」

問 これまでの議論で「今後事業者らの意見を踏まえ、商工会議所など関係機関と協議を行う中で計画策定の意見も拝聴し、商業をはじめ中心市街地を活性化に必要な施策の調査研究を行う」と答弁。更に令和5年6月には「商工会議所や商工会などの経済団体をはじめ、地域の商業者等の声を聞き取り、現状把握や課題の整理に努め中心市街地活性化に取り組む」と答弁しているが、何時まで調査研

中心市街地活性化の取り組みについて



小川 尚一 議員

本気で中心市街地
活性化を！



究しているのか。現在の中心市街地は、空き地や空き店舗等の状況があり、有無を言わさず早急に取り組む必要性があると思うがどう。
答 実現可能なビジョンの構築を目指し、県内の認定を受けている5市への視察を行った。課題について研究し、同時並行ですぐ取り組めるものは取り組むよう方針を定める。
問 早急に方針、方向性を具体的に示して進むべきで、具体的なスケジュールを伺う。
答 現在ビジョンを策定しており、年度内に方向性を定めそれに基づいて、出来るものか

ら、直ちに取り組む。

商店街街路灯について

問 中心市街地の活性化という位置づけで、街路灯について夜の街の灯りを消してはならないと思うが対応は。
答 防犯灯や街路灯の位置を確認し、街路灯の維持管理について建設部を含め協議している。

質問を終えて

市長答弁では、中心市街地が必要なのかという
思惑が聞こえてくる。
否、必要である。

その他の質問

- ① 様々な庁内ハラスメントの状況について
- ② 職員と特別職のハラスメント教育は
- ③ 本庁舎壁面の横断幕の必要性について



菊地 洋一 議員

生活環境の保全及び
公衆衛生の向上を！



た。しかし、判定は全国的に進まず、本市においても判定の実績はない。進まない原因は、国が示す判定基準に定量的な基準がないため、判定結果に差異が生じることが指摘されている。

槽は、浄化槽の設置から維持管理、使用料の徴収までを行政に代わって民間活力を導入するPFI方式を、地元の専門業者と事業契約を締結し進める事業です。先進事例等を参考に調査研究をして行きたい。

問 国は、平成13年に単独処理浄化槽の設置を禁止、令和8年度までに汚水処理施設整備を、汚水処理人口普及率95%に目標を掲げている。
答 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へと転換を進める、国の方針を伺う。
答 国は、し尿処理及び雑排水の適切な処理、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る方針を示している。
問 国は、特定既存単独浄化槽の判定を進めている。市の判定について伺う。
答 生活環境の保全や公衆衛生上、重大な支障のおそれがある単独処理浄化槽を特定既存単独処理浄化槽と判定し、浄化槽管理者に除却などの助言、指導等を行う制度が導入され



単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ

質問を終えて

浄化槽を整備し、私たちの
美しいふるさとと、
生活環境を守ろう！

その他の質問

- ① 外国人の避難対応
- ② 観光客やビジネス来訪者等の避難対応
- ③ 学力向上について

問 徳島県三好市では、PFI事業等を活用し浄化槽事業を進めている。市の見解について伺う。
答 徳島県三好市では、市が浄化槽を設置する市町村設置型浄化

一般質問



今村 裕 議員

働き甲斐のある

職場づくり急務



問 市職員の早期退職者が年間30人前後で推移しているが、どう受け止め、対処して行くのか伺う。

答 地方公務員の早期退職は、全国的にも増加傾向にある。背景には、職場を取り巻く環境や若い世代の仕事観の変化等が挙げられるが、組織全体への影響が大きいことから、職員の離職につながる要因を一つ一つ分析し、愛着や貢献意欲等を持って勤務出来る職場風土作りに取り組んで行く。

問 R5年度の病気休暇者等は48人で全体の5%弱となっている。これは全国平均に比して低くない状況だが、どう分析・評価し、課題解決に向け取り組んで行くのか伺う。

答 メンタルヘルスに起因する精神疾患は、

仕事に対するストレス

や職場環境の他、心理的・社会的なものが複雑に絡むケースが多く、一度不調になると長引く傾向にある。R6年度からは、庁内の相談体制に加え、外部機関にも相談窓口を設け、専門カウンセラーによる仕事やプライベートにおける悩み事を相談出来る体制の充実を図ったところである。

問 何よりも、未然防止が重要と考えるが、どう取り組むのか伺う。

答 これまでも未然防止や早期発見等、適切な措置を講じて来たが、更に本人のセルフケア、所属長によるラインケア、更に専門家によるケア等、きめ細やかな対応に努めていく。

質問を終えて

籠に乗る人、担ぐ人、そのまた草鞋を作る人。草鞋作り職人がいないと馬には乗れません。



悩みは1人で抱えちゃダメ！

その他の質問

- ① 他自治体が被災した際の支援・対応策
- ② 情操・道徳教育の推進策
- ③ 報徳精神を取り入れた教育について

在宅避難について

問 災害でライフラインがストップしても生活環境が損なわずに、要配慮者の住宅に断水、停電に備える設備等の推進、啓発について、見解を伺う。

答 御家庭の停電や断水の供え、生活必需品の備蓄は自助で行い、現時点では、補助の考えはなく、市民の責務は、自ら備える理解が広がるよう一層努めていく。

防災の設備（初期消火）について

問 大規模地震発生時の同時多発火災に備え、初期消火を行うスタンバイ消火資機材を用い、初期消火や延焼防止ができる体制づくりが重要と考え、市の見解を伺う。

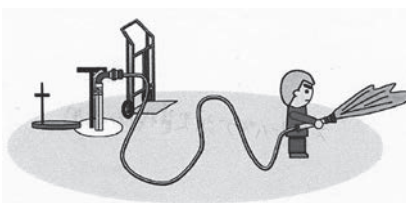
大岩 常男 議員

市民の命と財産を

災害から守る



答 消防団の訓練、資機材整備、消火栓・防火水槽などハード、ソフト両面での防災・減災の取組を行っている。スタンバイ消火資機材の導入について消防や消防団員などの意見を聞き、利用の可能性は研究する。



スタンバイ消火資機材の活用

質問を終えて

自助、共助、公助の三助で災害対策を万全に備える。

災害関連死の対策について

問 避難所での避難生活のストレス、持病の悪化、エコノミークラス症候群、避難所生活による罹患等、関連死をなくす対策について

市の見解を伺う。

答 医療救護活動により、健康管理を行い、救護班による巡回医療を提供する。また、保健師による健康管理の指導や栄養士による食生活の栄養指導を行い、避難生活に伴う身体的負担を軽減する対策を行う。

その他の質問

- ① 二級河川の津波対策について
- ② 避難所における医療体制について
- ③ 自主防災組織について

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。

問 令和6年5月に開催された相馬野馬追は、7月から5月に時期を変更して最初の開催となったが、今回の開催について総括的にどのように捉えているのか伺う。

答 出場騎馬数と観光客数はそれぞれ増加、人馬ともに救護件数は大きく減少し、熱中症による救急搬送は発生しておらず、出場・観覧がしやすい環境だったと捉えている。一方で出場者や観光客が馬に蹴られる事故が発生しており、観光客の増加に伴う安全対策が課題であることから、安全に行事執行ができるよう、一般社団法人相馬野馬追とともにさらなる安全対策を図っていききたい。



相馬野馬追



表 信司 議員

相馬野馬追のこれから？



保存・継承の観点から課題となっている点や、それに対する施策について、市の考えを伺う。

答 出場する騎馬の確保には武具馬具の手配・乗り手の育成・出場する騎馬の世話人など、馬の確保と言うこ

とだけではなく、複合的な課題があると捉えている。市としては、出場奨励金や特別出場者確保報奨金制度を行っているが、今後とも騎馬会や一般社団法人相馬野馬追等と協議していく考えである。

質問を終えて

神事である相馬野馬追の伝統を継続させつつ、地域の活性化のためにも振興を！

その他の質問

- 1 技能労務職について
- 2 人員配置について
- 3 人事評価制度について

問 市立病院は昨年4月に16年ぶりに病院理念を改定し、「患者さんの権利」を尊び、患者さんや家族に寄り添った接遇に努める等の目標を掲げたが、職員に浸透したか伺う。

答 全体集会での訓示、朝礼での復唱等を通じ共有されたと思えるが、理念の実現や目標達成に向け自主的・自発的に行動できていない段階に至っていないと考えており、職員全体に理念が浸透するよう組織一丸となって進めていく。また、職員が気持ちよく働ける環境づくりに努め、職員満足度やモチベーションを高めることで、接遇の改善にもつながっていく考えである。

問 理念の共有と目標達成に向け、職員一丸での取り組みがなされていく考えである。

答 一方で、いわば共通の価値に与しない職員の例を紹介する。いわば市立病院の潜在的な患者さんである多くの健診受診者の面前で、同僚医師に怒声を浴びせて罵倒したモラルハラスメント事例。さらに末期のすい臓がんを宣告された患者さんやそのご家族の想いに適切に寄り添うことを怠ったといわざるをえない事例。ふたつの事例は同一の医師によるもので、「悪貨は良貨を駆逐する」といにならないか伺う。

答 医師同士のコミュニケーションや、看護師や連携室等にも患者さんやご家族に寄り添う対応ができていなかったと考える。

鈴木 昌一 議員

患者中心の医療を考える



「笑顔で歩む病院」を掲げる市立総合病院

質問を終えて

患者中心の医療とは、患者や家族の意向を踏まえたサービスの提供だが、簡単ではない。

その他の質問

- 1 地域完結型の医療人材確保について
- 2 民間医療機関との機能分化と連携強化
- 3 寄附講座を活用した医師確保と財源問題

一般質問

原町区市街地の高齢化



岡崎 義典 議員

問 市が行っている民間賃貸住宅への家賃補助や、住宅建設の支援制度を中心市街地に対して加算する。また、白河市ではまちづくり会社が中心市街地に賃貸マンションを建設しファミリ層が多く入居している。このように中心市街地に若い世代が流入するよう住宅政策に着手すべきと考えるが見解を伺う。

答 財源の問題等があり慎重に考える必要がある。また、新しく出店している方も着実に増えており、移住施策と絡めながら推進していければと考える。

鹿島駅駅舎の建て替え

問 駅舎を自治体に譲渡して自治体の責任で管理を行う事例が増えている。



築126年が経過する鹿島駅駅舎

小高駅東側の利活用

問 市民説明会において小高駅東側の用地取得について言及したが検討状況を伺う。

市内市街地の活性化について



ている。駅舎の利用に関して考えを伺う。

答 改修手法について協議を行っている。建て替え後の駅舎が引き続きまちの顔として相応しいものになるよう、市民の意見も踏まえながら市としても積極的に関わっていく。

質問を終えて

市街地活性化は非常に難しい課題で全国の多くの自治体が苦戦している。

答 小高駅から国道6号までの間は、駅を中心に東西の広域的な土地利用が期待できる小高区の復興・発展に向けて大きな可能性を有する地域と考える。どのような活用ができるのか、あるいは活用するのか地域の方々と意見交換をしながら進めていきたい。

その他の質問

- 1 原町区の中心市街地の空洞化について
- 2 真野川親水サイクリングロードについて
- 3 小高区市街地における課題について

郡 俊彦 議員

10年後、20年後をどうする



いません。

問 総合計画作成においてこの課題の洗い出しを行ったと、前回も答弁ありました。しかし、洗い残しがあったんでないですか。例えば鹿島区の岩妻茂手線、70億円もかかる計画を内部でもちながら総合計画の中に一切出さない。都市計画マスタープランなど、そ

の他ありますよ、たくさん。ですから、私は、今の答弁ではこれからの南相馬市の将来は危ういと指摘せざるを得ません。

答 前期基本計画を策定し、各区部における課題を設定している。

問 令和4年度に南相馬市第三次総合計画の策定に合わせて、まちづくりの基本目標である「100年のまちづくり」家族や友人とともに暮らすまちの実現に向けて、必要な課題の抽出を行った。市民参画を経て課題の抽出を行って間もないことから、現時点で改めて課題の洗い出しを実施する考えはござ



朝夕混雑する「海老街道踏切」

質問を終えて

質問の主旨に答えておらず、提出された資料は「課題抽出」とは異なるものでした。

その他の質問

- 1 市民への情報提供の在り方について
- 2 合併特例債について
- 3 国保会計への国補助について

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。

問 改めて申し上げるが、イエローグリーンは「受動喫煙をしたくない・させたくない」というあなたの気持ちを表す色と言われている。福島県は2023年から受動喫煙防止対策の県民運動として、県民全体に働きかけるイエローグリーンキャンペーンを展開している。一つはいろんなたばこが出てきているが、たばこに変わりがいいこと。二つはたばこを吸うことを強制的に取り締まることはできないこと。三つはたばこに対するいろんな諸問題があること。四つは南相馬市の実態を把握されていないことだが、南相馬市の状況を踏まえながら、本市としての到達目標について伺う。

答 本市の喫煙率につ



渡部 一夫 議員

イエローグリーン キャンペーンについて



いては、南相馬市の保健計画2023の中でも喫煙率の減少させる目標値を掲げており、喫煙対策として禁煙を目指す市民を支援するために、禁煙外来治療に関する医療費の一部を助成するなどの事業を加えながら、たばこを吸う方の割合を下げていくことを目標としている。

イエローグリーン

キャンペーンは、議員指摘のとおり、受動喫煙をしたくない、させたくないという福島県が中心となっている運動であり、本市においても福島県が行う県民運動を他自体含め、さらに取り組んで行きたい。



ふくしまイエローグリーン
ライトアップ（原町火力発電所）

質問を終えて

教育行政であるが、本市の課題でもある少子化対策含め、児童生徒の育成だが、難しい…。

その他の質問

- 1 学校徴収金の管理について
- 2 金融リテラシーについて
- 3 就学援助制度について



全国的に配備が進むトイレトレーラー

問 災害時、避難所のトイレ対策の充実のためトイレカーの整備を図るべきと考えるが伺う。

答 能登半島地震では断水の長期化等によりトイレの確保等に課題があることを改めて認識した。避難所の環境改善に向けた施設設備資機材の改善等を精査する中で、トイレカーも含め研究し優先順位をつけて対応する。



志賀 稔宗 議員

トイレカー整備で 避難所の安心向上を



問 公的備蓄食料について低塩分食の用意等、きめ細かい対応をすべきではないか伺う。

答 市では食品アレルギーや文化宗教上の理由による食事への配慮を行っている。メーカーが日々新たな商品を開発しており、塩分を控えた食品についても研究しながら調達したい。

問 避難所となる体育館の冷房について、さらに充実の必要があるのではないか伺う。

答 避難所の熱中症対策として学校体育館へのエアコン設置に当たっては機器据えつけと建物の屋根、壁、床、窓の断熱性、気密性向上の工事が必要となるため、現時点では難しいと考えている。今後調査研究する。現時点ではスポットクーラーの増設やレンタルエアー

コンの設置など、冷房対策を検討する。

問 避難所のプライバシー確保の強化を図るべきと考えるが伺う。

答 段ボールベッド、パーテーション、簡易ベッドのセット導入備蓄で対応している。引き続き避難所のプライバシー確保に努める。

質問を終えて

東北の一大研究産業都市をめざす南相馬は国立国会図書館の建設も視野に進むべきでは。

その他の質問

- 1 福島ロボテスとエフレイとの統合について
- 2 ワクチン接種による病気予防について
- 3 ゆめはつとと駐車場の歩道橋の必要性は

常任委員会閉会中調査

文教福祉常任委員会

ARCA LIS南相馬工場の状況調査について

令和5年7月に下太田工業団地に建設されました(株)ARCA LIS南相馬工場の状況調査をしました。

RNA医薬品・ワクチン創業支援、受託開発製造事業を行う企業で、従業員45名は市外から移住して勤務しております。



企業立地助成金制度では、工場建設等の費用の助成を受ける要件として地元雇用も義務付けられています。

南相馬市民プールの状況調査について

今年4月1日に供用開始した南相馬市民プールの状況調査をしました。

総事業費は15億3千900万円で、25mプール8コース・幼児用プール、採暖室、授乳室などの他、災害時対応にプールの水を生活用水として使用できる浄水設備、太陽光発電設備も整備されています。

建設経済常任委員会

福島国際研究教育機構(FIRE)の状況調査

浪江町に立地される福島国際研究教育機構(FIRE)のミッションは、福島をはじめ東北の復興を實現し、我が国の産業競争力を世界最高水準に引き上げ、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指しています。主な研究内容は、①ロボット②農林水産業③エネルギー④放射線科学・創薬医療⑤原子力災害に関するデータや知見の集積・発信です。これら目標を達成するためFIREでは、研究開発・産業化・人材育成・司令塔の4つの機能を発揮します。



3月定例会後から6月定例会までの議会活動について

令和6年 4月12日	広報特別委員会 (市役所4階 委員会室)
4月16日	広報特別委員会 (市役所4階 委員会室)
4月17日	議会改革検討特別委員会 (市役所4階 委員会室)
4月18日	文教福祉常任委員会閉会中調査活動 (ARCA LIS南相馬工場ほか)
4月19日	広報特別委員会 (市役所4階 委員会室)
4月23日	議会運営委員会 (市役所4階 議員控室)
4月26日	福島第一原子力発電所現地調査
5月7日	総務生活常任委員会閉会中調査活動 (市役所4階 議員控室)
5月8日	議会運営委員会 (市役所4階 議員控室)
5月13日 ～15日	文教福祉常任委員会先進地視察研修 (大分県豊後高田市ほか)
5月17日	建設経済常任委員会閉会中調査活動 (福島国際研究教育機構ほか)
5月20日	議会改革検討特別委員会 (市役所4階 委員会室)
6月5日	議会運営委員会 (市役所4階 議員控室)

全国市議会 議長会 議員表彰

全国市議会議長会第100回定期総会において、平田 武議長、小川 尚一議員が特別表彰の議員在職25年以上として当会の表彰規定に基づき受賞。



平田 武議長 小川尚一議員

令和5年度政務活動費(R5.4月~R6.3月分)精算一覧を公表します

(単位:円)

会派名	改革クラブ	尚友会	友和会	志政会	無会派	無会派	無会派	無会派 (公明党南相馬市議団)	無会派	
会派構成	渡部 一夫 小川 尚一 竹野 光雄 鈴木 貞正 田中 京子	太田 淳一 山田 雅彦 平田 武廣 細田 常男 大岩	今村 裕 菊地 洋一 中川 庄一 田中 一正 大場 裕朗	鈴木 昌一 岡崎 義典	表 信司	郡 俊彦	櫻井 勝延	志賀 稔宗	渡部 寛一	総合計
収入内訳	会派への交付額	1,200,000	1,200,000	1,200,000	480,000	240,000	240,000	240,000	240,000	5,280,000
	預 金 利 子	6	6	7	0	0	0	1	0	21
	会派の収入合計(A)	1,200,006	1,200,006	1,200,007	480,000	240,000	240,000	240,001	240,001	5,280,021
支出内訳	調 査 研 究 費	131,660	513,096	590,323	12,940	125,901	0	0	113,209	1,487,129
	研 修 費	0	0	0	44,370	0	0	0	0	44,370
	広 報 費	634,848	96,500	96,500	144,320	0	197,776	0	19,300	1,189,244
	広 聴 費	3,200	0	0	0	0	1,800	0	0	5,000
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	33,560	33,560
	会 議 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	資 料 作 成 費	43,593	66,715	110,880	46,125	0	64,517	0	25,332	369,759
	資 料 購 入 費	24,635	0	0	124,109	0	0	0	17,358	166,102
	人 件 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 務 所 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	会派の支出合計(B)	837,936	676,311	797,703	371,864	125,901	264,093	0	208,759	3,295,164
	収支差引額(A-B)※1	362,070	523,695	402,304	108,136	114,099	△24,093	240,001	31,241	1,984,857
	市への返還額	362,070	523,695	402,304	108,136	114,099	0	240,001	31,241	2,008,950

※1 交付額を超える支出(収支差引額)については、各会派の負担となります。

政務活動費とは

政務活動費は、会派(所属議員が1人の場合も含む)が行う市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動その他住民福祉の増進を図るために必要な活動に要する経費に対して交付するもので、使途基準は以下のとおりになります。(1人月額20,000円×会派の人数)

また、領収書又はこれに準ずる書類を添付し報告書を作成し、残余がある場合は返還となります。

項 目	内 容
調査研究費	市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
研修費	研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広報費	会派が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費
広聴費	住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等に要する経費
要請・陳情活動費	要請、陳情活動を行うために必要な経費
会議費	各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派として参加に要する経費
資料作成費	資料の作成に要する経費
資料購入費	図書、資料等の購入に要する経費
人件費	活動を補助する職員を雇用する経費
事務所費	事務所の設置及び管理に要する経費



南相馬市議会を傍聴して

(原町区／大森 昭夫さん)

私は、支持する議員の当選のため、友人や知人にその議員の政策や考えを訴えてきました。

その議員が、何を質問して、市側の回答はどうかを知るために、支持する議員の一般質問は、極力傍聴する様にして来ました。

市議会の議論は国会の議会と異なり、質問も市の回答も文章で読み上げるので、率直な感想は面白くないし、文章を読んでいるので、内容が凝縮していて難しいとの印象でした。

また、国会のような一問一答の論戦になると、直ぐに『議事進行』の声で、終わってしまう。しかし、議会は市民生活の向上を目指して、議員も行政の回答者も取り組んでいますので、頑張って傍聴を続けたいと思っています。

もう一つは、市民から期待され選ばれた22名の議員ですが、一般質問者は多くて15名程です。議会以外では皆さんが活躍されていると思いますが、だからこそ課題が有ると思います。もっと多くの議員の皆さんが一般質問をされることを望みたいと思います。

最後になりますが、私は中度の難聴で集音器でもスピーカーを通ると、内容の半分くらいしか理解出来ませんでした。議会事務局のご配慮でヘッドホンを設置して頂き、先日に使わせて頂きました。お陰様で全て良好に聞こえ、大変満足して傍聴できました。有難うございました。

今年も暑い夏になりそうです(執筆日7月上旬)。体調崩さず、暑い夏を乗り切っていたきたいと存じます。相馬野馬追祭りは5月下旬に執行されました。いい季節に開催されたと広く伺っています。出場された騎馬武者・馬、そして関係された皆様、安堵されたと考えます。

議会だより今号より、賛否の別れた議案について、これまでよりわかりやすいレイアウトとしました。これは、私達広報特別委員会が、埼玉県寄居町と小川町にて、両町の議会だよりを視察研修した事を活かす試みです。出来るところから着手しようとして広報特別委員会が協議した結果、賛否の別れた議案について取り組みました。議会において、意見の別れたところはどこなのか、それに対して各議員の反対論及び賛成討論の要点はどのことか等をより分かりやすく表現するためです。より多くの市民の皆様が議会だよりを、読んでいただけるよう心掛けて参りますので、ご理解願います。

菊地 洋一

サブタイトル：南風号

(みなみかぜ・はえ) 夏季には一般に南風が多く吹くことからきた季語。はえは「映え」から来ている南風の別称。

9月の定例会(予定)

- 9月4日(水)
本会議…会議録署名議員の指名・会期の決定・諸般の報告・議案の提出及び説明
- 9月9日(月)・10日(火)・11日(水)
本会議…一般質問
- 9月12日(木)
本会議…議案に対する質疑、委員会付託
委員会…予算決算常任委員会
- 9月13日(金)・17日(火)・18日(水)
委員会・分科会…総務生活、文教福祉、建設経済
- 9月26日(木)
委員会…予算決算常任委員会
- 9月30日(月)
本会議…委員長報告(質疑、討論、表決)

※この日程は変更されることがあります。

本会議は原則午前10時に開会します。議会を傍聴する際には、日程をご確認の上、市役所本庁舎4階までお越しください。

●問い合わせ…議会事務局 ☎24-5311

市議会ホームページ・議会インターネット中継をご覧ください

市議会のホームページには、市議会の概要や本会議情報、議員名簿、会議録(本会議)などを掲載していますので、ご覧ください。

また、議会の様子を広く市民の皆さんにお知らせするため、本会議のインターネット中継を実施しています。インターネット中継では、生中継と録画配信(本会議のおおむね5日後)でご覧いただけます。また、各議員の一般質問については、QRコードより視聴可能です。

右記のQRコードから市議会へアクセスしてみてください。



○請願・陳情の提出をされる方へ：次回の9月定例会においては、8月28日(水)午後4時までに提出してください。

編集後記